

# 平成28年度学校運営計画書

学校名 吹上小学校 校長名 内田 敏夫 作成日 平成28年 5月1日

## 学校教育目標 新しい時代を切り拓く、心豊かでたくましい人間を育成する

- (ふ) 深く考え、進んで学ぶ子 (き) 気概をもち、めあてに向かって働く子  
 (あ) あったかい心をもち、なかまとみがきあう子 (け) 元気いっぱい、体をきたえる子

地域・家庭と力を合わせ、誰もが輝き、持てる力を最大限に発揮できる学校づくりをする

友だちを大切にし、広い視野にたつて、正しい判断ができる情操豊かな子どもを育てる。

自ら考え意欲的に学ぶ子どもの育成と共に、健康な子どもを育てる。

### 開かれた学校

### ゆたかな心

### 確かな学力

	<u>信頼される学校を目指す</u>	<u>この子を大切にする</u>	<u>この子に応じた指導をする</u>
本年度の重点目標	① 積極的に学校を開放し、育友会や吹上地区各種団体との連携を密にする。 ② 学校、家庭、地域が一体となって子どもを育てる機運を高める。 ③ 安全・安心な学校づくりをめざし、セキュリティー面や個人情報の保護等にも十分配慮していく。	① すべての教育活動を通して、一人一人を大切にする。 ② 教師と子どもの人権感覚を磨き、きめ細かな指導を通して、人間性の高揚を図る。 ③ 地域や地域の人たちや自然に関心を持ち、つながりを深め教師と子ども、子ども同士の相対性と関係性の高揚に努める。	① この子の特性を把握し、その特性に応じた指導を行う ② この子の「よさ」を生かした生き方の基礎を培う教育活動を展開する。 ③ 「算数科教育」の実践研究を通して、自分の考えを「かく」、「説明する」、「考えをつなぐ」ことを通してより主体的に学ぶ力・論理的な思考力を育む。
目標達成に向けた具体的方策	① 年5回の授業参観日を設ける。うち6月は「一日学校公開日」として、地域の方々の来校を促す。 ② 自治会と連携し「回覧板」や学校通信「たまも」を通じ学校の内実を知らせる。加えて、学校開放月間では一日公開日と日曜参観日、教育講演会を設け、より多くの人の来校を促す。 ③ 学校の実情に応じ、できる限り地区各種団体の実施する取組に参加・協力し、学校との連携を密にする。 ④ メール配信システムやホームページを利用して自校から情報を発信する	① すべての教育活動を通して、教職員の人権意識を磨き、一人一人の子どもの「よさ」を紹介しあえる職員間の風土づくりに努める。 ② 命の大切さや奉仕の精神、互いに認め合う「心」を育てるため、仲良し活動、JRC 活動など人と関わりながら思いやりや公德心を養う取り組みを行う。 ③ 積極的に体験活動を導入し、教師と子ども、子ども相互における学んだことの補充・深化・統合に努める。とりわけ、「あいさつ運動」「はきものを揃える」など(躰・ソーシャルスキル)の実践を通し、心の育成に努める。	① どの子ども「わかる・できる」が実感できる授業づくりに努める。また、それぞれの子どもたちの力が最大限発揮できるように、この子に応じて関係機関との連携を図り改善に努める。 ② 「かく力」や「説明する力」、「考えをつなぐ力」の育成・充実に力を入れ、論理的に考え表現できる子ども、学んだことを活用できる子の育成に取り組む。 ③ 算数教育研究発表会を開催し、低・中・高学年それぞれの研究授業、研究協議を通して、これまでの取組の成果を確認し、研究の進化を図る。